

# テーマ「 情報化社会で必要とされる力 」

実施主体：青森県上北郡六戸町立六戸中学校ボランティア生徒（通称：スマホクラブ）

## 《取組の概要》

携帯電話をはじめとする電子端末機器によるトラブルが、大きな社会問題となっている昨今、活動に同意する生徒を募り、その生徒の主体的な調査活動及び発表を通して、本校生徒が情報モラルに関する正しい知識や考え方を身に付け、今後の生活に向けて役立たせる。

### 1 本事業に取り組んだ理由（課題を含めて）

電子端末機器によるトラブルが、大きな社会問題となっており、生徒には常日頃から所持することに伴う危険性、使用する上でのルールやマナーの大切さを指導してきた。また、保護者には参観日等を通して、所持させることによる使用状況の把握と管理の大切さを訴えてきた。しかし、トラブルに巻き込まれる生徒がおり、その対応に追われているのが現状である。そこで、生徒が自らの手で調査し、発表することで、全校生徒がこの問題への関心を持ち、トラブルの未然防止につながるのではないかと考え、取り組んだ。

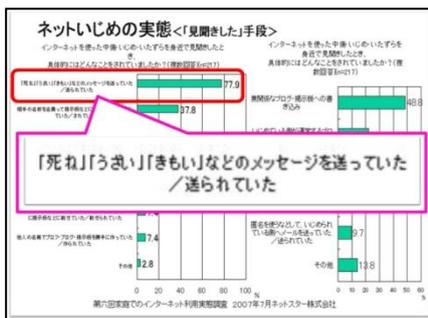
### 2 実施スケジュール

日時	活動場面	活動内容	担当職員
9/1 (月)	生徒朝会	・スマホクラブの発足の目的と生徒の募集を通知する。	・生徒指導主事 ・校長
9/22 (月)	昼休み	・スマホクラブオリエンテーション 組織づくり、目的、今後のおおまかな活動の説明をし、調査項目を生徒に考えさせる。	・生徒指導主事
10/6 (月) ～ 10/16 (木)	昼休み (週2回程度)	・調査項目を決定する。 ・参考文献を読み、知識を深める。	・生徒指導主事
10/21 (火) ～	昼休み・放課後 (週2～3回程度)	<b>&lt;本活動開始&gt;</b> 【実践活動①(調べる)】 ・パソコン室利用等のオリエンテーション。 ・決定した調査項目について、チームをつくり、調査を開始する。	・生徒指導主事 ・協力職員
11月 3週目 ～	上に同じ	【実践活動②(まとめる)】 ・調べた内容を、パワーポイントにまとめる。	・生徒指導主事 ・特活部長 ・協力職員
12月 2週目 ～	上に同じ	【実践活動③(発表練習)】 ・発表の練習をする。	・生徒指導主事 ・特活部長 ・協力職員
12/19 (金)	発表	【発表】 ・全校生徒に、調査内容を発表する。	・生徒指導主事 ・特活部長 ・協力職員

### 3 事業展開

○以下の(1)～(7)の項目を調査し、発表した。

- (1)本校生徒の携帯電話・スマホに関する実態調査アンケート
- (2)携帯電話・スマホの長所と短所
- (3)ネット危機について
  - ①ネット詐欺
  - ②ネットいじめ
  - ③ネット依存
- (4)SNSサイトとは
  - ①どんな種類があるの？
  - ②LINEとは
- (5)ウイルスブロックについて
  - ①フィルタリングって何？
  - ②他にどんな方法があるの？
- (6)事例発表 ～実際に起きた携帯電話やスマホでのトラブル～
- (7)今後に向けて



<まとめ>  
スマホを手にするには・・・  
ほしただけだと、**間違っている!**  
↓  
**大事なものは・・・**  
**知識・判断・行動**

### 4 事業の成果(効果)

- (1) 12名の生徒(3年生=2名、2年生=6名、1年生=4名)がスマホクラブに加入したが、この活動を通して、自分はこのような問題に巻き込まれないようにしようと、自覚を高めることができた。
- (2) 発表を聞いた生徒は、発表内容が生徒の目線での調査内容であったため、理解しやすく真剣に受け止めていた。このことから、多くの生徒が危険性を理解し、今後の生活に向けて意識を高めることができた。
- (3) 学校全体で取り組んだことで、事後にこのような問題が発生した場合に、スマホクラブの取り組みを生かした指導をすることができるようになった。

### 5 事業を成功させるためのポイント

- (1) 目的を理解した職員間の協力体制を構築する。
- (2) スマホクラブ募集のポスターを校内に貼るなど、生徒の参加意欲を高める工夫をする。
- (3) 部活動等との兼ね合いを図りながら、活動時間を確保できるように計画を作る。
- (4) 的確な支援ができるように先を見据えながら、事前の準備をする。

### 6 今後の展開(継続・発展させていくために)

本校の実態を見据えて、今回初めてこのような活動に取り組んだが、3つの課題を感じた。1つ目はボランティア生徒の加入率を上げること、2つ目は今後継続していく中での調査内容の質の向上を図ること、3つ目は進化している情報問題に対してその知識を高めたり、危険性を知ること、である。取り組むことによる効果が見込まれるため、課題に対して校内体制を整備して、より発展させていきたいと考えている。

### 7 その他

今回の本活動には、放課後1時間×20日=20時間を要した。

### 8 参考資料等

- ・中高生のためのケータイ・スマホハンドブック[学事出版]
- ・先生・保護者のためのケータイ・スマホ・ネット教育のすすめ「賢い管理者」となるために[学事出版]
- ・安心インターネットライフガイド～ネット社会の7つの常識～[一般財団法人マルチメディア振興センター]